

現計画

【基本理念】

住みたいまちに選ばれる安心で良質な住まいづくり

【基本目標】

1. 安心・安全な暮らしの確保

～暮らしの安全と健康を守る住まい・まちづくり～

- (1) 住宅の耐震性・耐火性の向上
- (2) 地域の安全力の向上
- (3) 日常生活の安全性の向上

2. 居住の安定化の推進

～世代を重ね、安心して住み続けられる
住まい・まちづくり～

- (1) 住宅困窮者向けの住まいの確保
- (2) 住宅確保要配慮者の安定した居住の確保
- (3) 安定した居住継続への支援

3. 環境負荷の低い暮らしへの転換

～低炭素社会を実現する住まい・まちづくり～

- (1) 環境共生型居住の実現
- (2) 既存住宅の有効活用
- (3) 再生型の建設技術の普及

4. 住まいと暮らしの適正化

～暮らしに応じて選べる住まい・まちづくり～

- (1) 住宅の市場流通の活性化
- (2) 良質な住宅資源の形成
- (3) 住まいの管理の円滑化

5. 吹田らしい魅力の醸成

～愛着と誇りの持てる住まい・まちづくり～

- (1) 多彩なまちの資源の活用
- (2) 地域独自の住文化の継承
- (3) 住民による主体的な住環境づくりの推進

住宅政策における課題

少子高齢化、世帯構成の変化、長寿命化等への対応

- 高齢化に備えた住まい・まちづくり
- 単独世帯の増加などにもなう孤独・孤立対策の推進など、共生社会の実現に向けて誰もが暮らしやすい住まい・まちづくり
- 公的賃貸住宅と民間賃貸住宅との両輪による住宅セーフティネット機能の構築

住まい方の多様化への対応

- 吹田市で流入増の子育て層がステージにあわせた住宅を選択できる環境づくり
- ライフステージ・ライフスタイルに応じた住みかえができる環境づくり（居住の場の多様化と柔軟化の推進）

良質なストック、魅力ある住環境の形成

- 将来へつなぐ良質な住宅ストック・住環境の形成
 - * 空家等への対策
 - * 吹田市で3割以上を占める分譲マンションの管理
 - * 吹田市で新設・ストックともに多い民間賃貸住宅の活用・質の向上
 - * 新たな技術開発等を活かした長寿命住宅の建設促進

社会環境の変化への対応

- 災害への備えと災害対応の強化
- 新たな生活、働き方の変化に対応した住まい・まちづくり
- DX等の進展に対応した社会の状況に応じた住まい・まちづくり（住宅分野におけるデジタル化の推進等）

改定計画

基本理念（案）

方針と基本目標（案）

視点1
居住者・コミュニティ

方針1
住宅確保要配慮者等の居住安定の確保

方針2
安心して暮らせる住まいと支え合いのコミュニティづくり

方向性1

方針3
若者・子育て世帯等が住み続けられる住まい・まちづくり

方針4
多様な住まい方・住みかえへの対応

方向性2

方針5
マンションの適正な管理等の促進

方針6
空家等に対する総合的な対策の推進

方針7
良好な住環境の形成

方向性3

方針8
良質な住まいづくりと既存住宅の有効活用

方針9
公的賃貸住宅の適正な管理・運営

方針10
住宅市場の環境整備

方向性4

方針11
住まい・まちの安心安全の向上

方針12
災害対応力の強化

方向性5

方針13
新たな日常への対応

方針14
住宅等を取り巻く新たな技術等への対応

方向性6

視点2
まちづくり・住宅ストック・産業

視点3
社会環境の変化

住生活基本計画（全国計画）における視点フィルター